

事業所名

重症児デイサービス fuwaRi

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

12月

2日

法人（事業所）理念		障がいがあってもその子らしく家族と共に今日（いま）を歩む						
支援方針		①重度の障がいがあってもその子らしさを大切に、適切な療育の提供を行います。 ②子どもと家族に寄り添い、生まれ育った地域で安心して過ごせる場をつくります。 ③地域の行政、医療・福祉・教育機関と連携し、切れ目のないサービスの提供に努めます。						
営業時間		9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康状態の把握や個々の状態に合わせた医療的ケアの提供の実施。 生活習慣や生活リズムの形成を支援する。 個々の特性に寄り添った機能訓練の実施。						
	運動・感覚	姿勢や運動、動作など個々の状態から持てる力を引き出せるような関りを行う。 五感を使った遊びを行うことでの感覚刺激や様々な感覚を使った支援の実施。 保有する感覚を総合的に活用できるような支援の実施。						
	認知・行動	1人1人の力に沿った日常生活動作や創作活動から基本動作を獲得できるような支援の実施。 五感を活用し認知機能の発達を促す支援の実施。						
	言語 コミュニケーション	身振り・手ぶり・視線などのサインの活用。 1人1人に合ったコミュニケーションツールの活用し自己表現できるような支援の実施。						
	人間関係 社会性	他者との関りを持ちながら関係性の構築をできるような支援の実施。						
家族支援		定期的に面談を行う中で、利用児の状況を共有し希望する支援を実施できるよう関わる。 茶話会などを通し横のつながりを作る。			移行支援		就学時など関係機関や学校や以降支援事業所との情報共有の実施。	
地域支援・地域連携		行政・相談室・医療機関との情報共有を行い、1人1人に合った支援の提供。 ボランティアによる演奏会などの実施を行い地域との交流を深める。			職員の質の向上		法定研修の実施・そのほかのスキルアップ研修の実施。各種資格取得のための支援	
主な行事等		お正月を楽しもう・子どもの日・夏祭り（ワッショイフワリ）・フワリンピック・ハロウィン・クリスマス会・季節を感じる行事（果物狩りごっこ・種まき・秋の収穫ごっこ）						